

- 平成 22 年 4 月 1 日 発行
- 編集発行：宮崎県美郷町
- 宮崎県東臼杵郡美郷町
西郷区田代 1 番地
- TEL 0982-66-3601
- FAX 0982-66-3137
- ホームページ
<http://www.town.miyazaki-misato.lg.jp/>



(西郷区 和田地区)

国道388号線 和田橋から見える、菜の花畑を
気持ちよく泳ぐ鯉のぼりの群れ

就任のご挨拶



美郷町長
菊田 彦市

2月12日に、第2代美郷町長に就任させていただきました。菊田彦市でございます。
 厳しい選挙戦でありました。町民の皆様の審判は、真摯に受け止めているところであります。
 合併して4年が過ぎようとしています。初代町長である林田敦氏には過去42年間、行政の長として、地域住民への福祉向上に多大なる

貢献をされたことに對し、心より謝意を申し上げたいと思っております。これから健康に留意され、穏やかに過ごされまますようにお祈り申し上げます。
 今、世の中は、底の見えない不況の中にあります。回復にはかなりの時間がかかるのではないのでしょうか。

ところで、私は、親が子供に自信の持てる町づくりを目指すことが、担い手作りにつながる大事なことだと考えています。そのことから、公約の中で、美郷町には、都会と同じものを求めるのではなく、古き農山村の良さ、美郷町らしさである、農業の再生を図ることだと訴えてきました。
 そのためには、従来の農林家に対して補助金を出す、もろつだけの関係でなく、農協や森林組合等との人事交流により、流通問題を含め一体的に再生に向けての課題

を解決することが必要と思っております。

農業の再生は、若い人の雇用の場の創造でもあり、ひいては少子高齢化、税収確保、福祉、教育問題などさまざまな分野に対する解決方策に繋がると考えています。

そのためには、町職員の意識改革、とりわけ民間的な考え方を浸透させ行政の無駄を省き、節約、節約を徹底することで事業予算を捻出することとしています。

また、現在の行政組織体制についても、大きな支所、小さな本所というあり方が機能的にも問題があり、一体感を阻害していることから、機構改革を進め組織の活性化と行政コストの節減合理化に努めます。

私は、政治信条の一つとして、「住んでみたい、住みよい、きれいな町づくり」を掲げています。

今後は、その実現を図るため、日向・入郷圏域の市町村とも連携を密にしながら新しい美郷町の創造に微力ながら全身全霊尽くすつもりです。

町民の皆様のご指導と、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

「春の全国交通安全運動」が実施されます。

新入学児童等への交通ルールの理解と交通安全マナーを習慣付けるとともに依然として多発している高齢者等の交通弱者による交通事故をなくすことを目的に、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とし、春の全国交通安全運動が行われます。

期間は、4月6日(火)から15日(木)までの10日間となっています。町民一人一人が交通ルールを守り、正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止に取り組みしましょう。

運動の基本

「子どもと高齢者の交通事故防止」

全国の重点

- (1) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (2) 自転車の安全利用の推進
- (3) 飲酒運転の根絶

宮崎県重点

- (1) 交差点マナーアップの推進
- (2) セーフティエコドライブの推進

「つけて運動」とは、宮崎県の交通事故の原因で、運転中の緊張感の欠如とみられる脇見、考え事、安全不確認などによるものが事故全体の70%を占めており、全国平均よりも10ポイント以上も高いことから、運転時の緊張感を高め、脇見等による交通事故を減少させ、交通事故を抑止するために平成21年9月14日に宮崎県が定めたものです。

退任ごあいさつ

前町長
林田 敦



界において、信念と決断で成すべき事は存分にやった気持ち、そして、悔いもなく未練なしの晴れ晴れとした心情です。
 これも偏に、永年に亘り町民皆様の寛大なる御理解と厚い力強い御支援の賜でありますことを忘却することとは出来ません。改めて心からお礼と感謝を申し上げる次第です。
 数多い忘れ得ぬ思い出がございます。これからの人生の糧として、あたたかく保っていきたく存じます。
 美郷町の益々の御発展と町民各位の幸を祈念して、「ごあいさつ」といたします。

私は平成22年2月11日に任期満了により美郷町長を退任いたしました。
 思えば、旧西郷村長連続10期38年、引き続き美郷町長一期4年、通算して11期42年の永きに亘り大過もなく重責を全うし、特に新生美郷町については賢明なる町民の良識と努力により一体感を醸成し、将来向かうべき展望の骨子については町民にアピールする等、軌道の敷設と町政推進の基盤づくりの責を果たすことが出来たものと思えますし、今後具体的な施策の積極的な推進を期待する次第です。
 さて、退任に際し私の心情は、安堵感(大過なく重責を全うしホッとした気持ち)、満足感(自分の能力の限

ミニトマト部会 宮崎日日新聞農業技術賞受賞

美郷町ミニトマト部会(会長 田村勝幸)は、中山間地域の気温等の不利な条件の下、部会員一体となった技術研修会の実施により、重油や資材価格高騰等も部会の努力で乗り越え、県内トップクラスの技術力を有する産地となっています。今回この取り組みが認められ、宮崎日日新聞農業技術賞を受賞しました。

美郷町では平成元年に栽培が始まり、現在では8戸、2.4haで栽培がされており、反収10tを超える生産者も多く、今後の産地力強化が期待されます



「公衆に著しい迷惑をかける行為の防止に関する条例」が改正されました。平成22年4月1日施行

「客引き行為等」の規制強化
 従来から禁止されている、執ような客引きに加え、公共の場所での迷惑な客引き行為等が禁止され、取締りの対象となりました。

「卑わいな行為」、「つきまとい行為等」の罰則強化
 迷惑性の程度が極めて高く、重大事件に発展する危険性の高い行為の罰則が強化されました。

詳しくは宮崎県警察ホームページをご覧ください。

Www.pref.miyazaki.lg.jp/police/

【問い合わせ先】

宮崎県警察本部生活安全企画課
 ☎0985・31・0110
 または最寄の警察署の生活安全担当課までご連絡。

平成22年度施政方針

平成22年3月5日に召集された平成22年第1回美郷町議会定例会において、平成22年度の各会計予算が上程され、町長から平成22年度の施政方針が示されましたのでご紹介いたします。

本日、ここに平成22年度美郷町議会第1回定例会を招集いたしました。平成22年度美郷町一般会計予算案並びに各特別会計予算案及び各関連議案の御審査をお願いするに当たり、私の所信の一端を申し述べ、議員各位をはじめ6千8百町民の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

さて、先の町長選挙におきましては、町民の皆様の温かい御支援をいただき第2代美郷町長に就任することとなりました。私は、今、その職責の重さをひしひしと感じているところであります。今後は、町の一体化を促進するとともに、町民の暮らしの安定・向上を図るため、議会と手を携えて全力を傾けてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

また、初代町長である林田敦氏には過去42年間、行政の長として、地域住民への福祉向上に多大なる貢献をされたことに對し、深甚なる謝意を申し上げます。これから

も健康に留意され、よき先輩として御指導と御鞭撻方よろしくお願ひ申し上げます。

ところで、私は、親が子供に自信の持てる町づくりを目指すことが、担い手づくりにつながる大事なことだと考えています。その信念から、公約の中で、美郷町には都会と同じものを求めるのではなく古き山村の良さ、美郷町らしさである農林業の再生を図ることだと訴えてきました。そのためには従来

の農林家に対して補助金を出す、もらうだけの関係でなく、JAや森林組合等との人事交流により、流通問題を含め一体的に再生に向けての課題を解決することが必要と思っています。このことは、町財政を立て直すことへ結びつくことであり、しっかりとした農林業再生は、若い人の雇用の場の創造でもあり、ひいては少子高齢化、税収確保、福祉、教育問題などさまざまな分野に対する解決方策に繋がると考えています。そのためにも、町職員の見識改革、とりわけ民間的な考え

方を浸透させ行政の無駄を省き、俟約、節約を徹底することで事業予算を捻出することとします。

また、現在の行政組織体制についても、大きな支所、小さな本所というあり方が機能的にも問題があり、一体感を阻害していることから、機構改革を進め組織の活性化と行政コストの節減合理化に努めます。

私は、政治信条の一つとして、「若い人に働く場があり、お年寄りが安心して暮らせる町」、「住んでみたい、住みよい、きれいなまちづくり」を掲げています。今後は、その実現を図るため、日向・入郷圏域の市町村とも連携を密にしながら新しい美郷町の創造に全身全霊尽くすつもりです。

ところで、平成22年度の我が国経済は、景気は緩やかに回復していくと見込まれていますが、これは、「明日の安心と成長のための緊急経済対策」や平成22年度予算に盛り込まれた家計を支援する施策等により、民間需要が底堅く推移するこ

とに加え、世界経済の緩やかな回復が続くと期待されることによりです。

物価は、大幅な供給超過の下で、マイナ幅が縮小するものの、緩やかな下落が続くと見込まれ、また、失業率は高止まりとみられています。なお、先行きのリスクとして、雇用情勢の一層の悪化、デフレ圧力の高まりによる需要低迷、海外景気の下振れ、為替市場の動向等に留意する必要があります。

そうした中で、国が策定した平成22年度地方財政は、地方財政計画において、歳出の見直しに努めてもなお財源不足が過去最大の規模に拡大する状況にあり、社会保障関係経費の自然増が見込まれることに加えて、地方財政の借入金残高は平成22年度末に約200兆円と見込まれ、今後、その償還負担が高水準で続くこととなり、将来の財政運営への圧迫が強く懸念されています。

このような情勢下、政府は「平成22年度予算編成の基本方針」(平成21年12月15日閣議決定)の中で、
「コンクリートから人へ」
「新しい公共」
「未来への責任」
「地域主権」
経済成長と財政規律の両立
という基本理念のもとに予算を



編成し、今後の経済運営に当たっては、『国民の暮らしに直結する各目的の経済指標を重視するとともに、デフレの克服に向けて日本銀行と一体となつて強力かつ総合的な取組を行う。』
また、平成21年度第2次補正予算と平成22年度予算を一体として切れ目なく執行することにより、景気が再び落ち込むことを回避し、着実に回復させるとともに、将来の安定的な成長につながる予算とする。』としています。

さらに、地方財政対策では、平成22年度は、個人所得の大幅な減少や企業収益の急激な悪化等により、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が引き続き落ち込む中で、社会保障関係経費の自然増や

公債費が高い水準で推移すること等により、財源不足が過去最大の規模に拡大するものと見込まれています。一方で、地域主権の確立に向けた制度改革に取り組みとともに、地域に必要なサービスを確実に提供できるように、特別枠・地域活性化・雇用等臨時特例費(9.850億円)を計上しています。

しかしながら、経費全般の徹底した節減合理化に努めても過去最大の18兆216.8億円の財源不足が生じるため、臨時財政対策債の発行等による



補てん措置を講じることとして

います。
これに伴い、平成22年度も44兆3千億円程度の国債発行が予定されており、債務残高も平成22年度末で66.3兆円(平成21年度末62.8兆円)見込まれるため、公債費への依存度(平成21年度37.6%、平成22年度48.0%)が10.4ポイントも上昇するなど、厳しい国家財政事情が続いています。



このような国・地方の財政状況の下、平成22年度美郷町一般会計及び各特別会計予算では、町長選挙の期日の都合上、骨格予算を編成しています。骨格予算では、人件費や公債費、扶助費の義務的経費と呼ばれる経費と施設管理費など、一般行政を実施するための経費を中心に編成していますが、このほか、総合計画に掲載し、議会の承認の下、実施している

情報通信基盤施設整備事業(CAV整備事業)や小中一貫教育推進事業費等については事業の継続性が必要不可欠であることから、今回計上したところとします。

このように、骨格予算では年度当初から必要な経費を中心に予算編成をいたしましたので、今後は肉付けと呼ばれる本格予算の編成作業に出来るだけ早い時期に着手し、より町民生活の向上に資する予算として編成するつもりであります。

このうち歳入においては、景気後退により町税の大幅な伸びは見込めないことから、国、県の制度事業を有効に活用することとし、地方債でも、町公債費負担適正化計画(に基づき償還額の一部が交付税に算入される有利な地方債を選択する等創意工夫を講じて財源確保に努めています。

また、合併特例債についても、事業の効果も慎重に検討しながら貴重な財源として運用する方針です。

歳出では、骨格予算で編成した義務的経費や経常的経費、そして、情報通信基盤施設整備や小中一貫教育等の継続事業

等について、財源を工夫しながら当初予算計上を行っています。が、今後、本格予算を編成するにあたり、町民の悲願である「みさとトンネル」の早期実現を含めた道路網の整備のほか、町民が安心して暮らせる医療の充実、農林業の再生や地域の特色を最大限に活用した産業振興、少子高齢化社会に対応した福祉施策、町民の暮らしの安定を図るための経済対策、健康保持増進を図るための保健対策、生涯学習等の教育振興対策、安全で安心な暮らしづくり等、町民福祉の充実を図る諸施策を重点目標として取り組んでまいります。

以下、主な施策について、その概要をご説明申し上げます。

1 農林業の振興について

本町の基幹産業である農林業の振興は、極めて重要な課題であり、長期的な展望に立つて重点的に取り組んで参りたいと考えております。特に、単に補助金の交付のみではなく、課題や方向性を明確化し、農林家が意欲を持って取り組めるような環境の構築と担い手が就農する環境づくりに努めたいと思

います。
(1)まず、農業振興については、町が定めた総合振興計画の具

現化に向けまして、選択的拡大品目(ミニトマト・きゅうり・生姜・きんかん・梅・しきみ・茶・牛)を中心にした、各作物の生産目標達成に積極的に取り組むほか、次の対策を進めます。

農林産物の輸送事業の支援及び野菜価格安定事業
しきみ・梅・栗・ゆず・生姜等への植栽補助
ミニトマトハウスリース事業

や近代化資金をはじめ各種融資に対する利子補給事業
町単独の農林業経営体育成支援利子補給事業費補助金の継続実施

援利子補給事業費補助金の継続実施
加工・販売事業の育成拡大
和牛振興は、国県制度事業を導出し、且つ町単事業を併せて規模拡大・充実を図る。また、耕畜連携による稲わらの循環体制をJAとともに構築する。

農商工連携による特産物や加工品の販売戦略の確立
農産物流通における本町の課題等の研究による美郷ブランドの確立
農業委員会と連携し、農地利用状況の現状把握を継続して行うとともに、耕作放棄地

全体調査及び農業振興地域の見直しに取り組む。



(2)次に、林業振興については、町が策定した森林整備計画に基づいた施策の推進を図るため、長伐期施業への移行と併せて、適期の除間伐の指導・施業の推進を図り、ブランド材づくりを努めるとともに、次の対策を進めます。

総合的な森林・林業の発展を図るには、素材生産のみならず加工・流通のシステムの構築が重要であり、耳川広域森林組合を中心に、木材加工団地・流域行政が一体となって取組む。進出予定の中国木材については、その具体的対応は流域自治体・関係機関と連携を図りながら取り組む。

温室効果ガスの排出削減を目的としたオフセット・クレジット制度については、単独実施よりも耳川広域森林組合あるいは定住自立圏形成地域(日向地域・延岡地域)の中で検討していく。

取り組みの状況によっては専門チームを編成して対応する。

(3)次に、特用林産物対策のうち椎茸については、原木供給事業と種駒供給事業を継続して実施し、併せて担い手の高齢化対策や施設の充実を図ります。また、木炭については、新規参入者への対応や原木対策が必要

崎の教育創造プラン」を基本に美郷町ならではの教育の理念を加え、ふるさとを愛する心と豊かな国際感覚を育み、豊かな学力を身につけ、自分に自信と誇りを持って、心豊かな人材を育成してまいります。

特に、小中一貫モデル地区である南郷区においては、平成21年度より学校施設の整備を着工したところであり、平成23年4月の小中一貫校の開校に向けて取り組んでまいります。

また、小中一貫教育の研究・充実のために、昨年小中学校の教職員で組織する町教育研究所を開設しました。今年度も職員が主体的に研究を進めていくことができるように環境整備をいたします。

更に、西郷区と北郷区につきましても、PTA会員を始め、住民の理解が得られるよう、今後とも説明会等を実施してまいります。

幼稚園教育については、

本町幼稚園では、幼児期にふさわしい幼稚園教育を推進し、義務教育への総合的な指導の流れを一貫したものとし、小学校以降の生活や学習がスムーズとなるように努めていくとともに、幼児教育について、福祉保健課と連携をとりつつ少子化を含めた地域の実情を考慮した研究

であり、生産者・森林所有者・関係機関が緊密に連携して充実を図ります。

(4)有害鳥獣対策については、調査・研究を重ね、効果的な対策が講じられるようにしたいと存じます。

2 福祉保健対策について

高齢化及び健康づくり施策
本町の高齢化率は平成21年10月1日現在で43.2%となっており、今後ますます高齢者福祉の充実が町の重要課題となつてまいります。

高齢になっても在宅で元気に過ごせるのが何よりも大切なことですが、それには介護予防や健康に関する知識の習得と意識の高揚が欠かせません。そのため、従来から介護予防教室や生き生きサロン事業などの元気づくりメニューの充実と、保健師等による健康の語りへとしての訪問活動の充実、壮年世代からの介護予防対策並びに生きがいづくり対策の展開を図る考えであります。

本町における独居高齢者世帯数は、総世帯の6分の1にもなっており、今後は高齢者世帯が地域で安心して生活できる施策の充実が求められていることから、前年度に引き続き国のモデル事業である「安心生活創

を今後とも進めてまいります。

生涯学習の推進については、生涯学習の拠点となる中央公民館をはじめ、社会教育関連施設を十分に活用した学習情報や機会の提供と、教育委員会と福祉保健課等が連携した、ネットワークづくりの体制整備に努め、一体的な生涯学習の推進に取り組めます。

更に生涯学習を推進する上で、家庭・学校・地域社会及び社会教育関係団体等の連携を一層深め、生きがい教室や高齢者学級、その他サークル活動の充実と拡充、各種のボランティアグループの育成と活動の支援を行います。

また、「青少年交流事業」や「子どもの体験活動推進事業」にも継続的に取り組み、国際化・情報化社会にも主体的に対応できる学習環境の整備に努めます。

特に、本町の人・自然・伝統文化等に親しむ体験活動として、地域学びのひろば推進事業(みさと探検隊「みる・さわる・ともだちになる」を展開し、町民の一体感の醸成と、地域活動への参加促進に努めてまいります。

芸術・文化の振興については、

本町の国や県及び町の指定文化財をまとめた「町指定文

造事業」に取り組み、高齢者世帯の見守り強化などに取り組み所存であります。

また町民の健康づくりも重要な課題であります。本町の特徴としては高血圧を始めとする生活習慣病予備軍が多い傾向にあります。

更に「ガン」も日本人の死因第1位になるなど、住民生活にとって重要なリスク要因であります。

これらの対策として、減塩習慣の定着化や適正体重の維持に加えて、禁煙や過度の飲酒習慣についての危険性について知識啓発を徹底していくことが必要であります。

平成20年度から始まりました特定健診につきましては、受診率が平成20年度は54.4%、平成21年度が57.5%と関係者の努力と住民の理解により着実に上昇しております。で、新年度におきましても更なる受診率向上に努めたいと存じます。

またガン検診についても、本町の受診率は日向保健所管内でも必ずしも低いとは言えませんが、なお一層の啓発に努めたいと存じます。

児童福祉施策

平成19年度より南郷へき地保育所の運営について社会福祉

化財要覧」と「町指定文化財閲覧システム」を、学校教育や生涯学習の教材として活用すると同時に、貴重な史跡や文化財の保護に努めてまいります。

更に、その他の文化財の発掘に努め、文化財保護調査委員会の意見を聞きながら、適正に保存・継承してまいります。

また、町文化協会の組織強化や各芸術・文化サークル活動の育成を図り、合唱祭や伝統芸能等の文化事業を積極的に支援したいと考えています。公立図書館及び公民館図書室については、利用者のニーズに応じて、蔵書の拡充に取り組んでまいります。

また、子どもの読書活動を推進するため、今後も「読み聞かせグループ」などボランティアグループの育成と活動の支援に努めます。

健康の増進と生涯学習スポーツの推進については、

町民の健康意識が高まる中、生涯を通してスポーツ活動の生活化と更なる活性化を図り、日常生活においてスポーツ・レクリエーションに住民が気軽に親しめる環境づくりと、ユニークスポーツの普及・促進に努めてまいります。

また、町民の健康維持増進と、一体感の醸成を図ることを目的

協議会に委託して実施してきましたが、今までのところ大変順調に運営されております。

少子化の影響により西郷区及び北郷区の保育所についても入所児童が減少が続いていることから、今後は田代保育所やうなま保育所についても指定管理者制度の導入を図っていききたいと考えております。

環境衛生施策について

簡易水道事業については、利用者に安定した飲料水を安心して使用していただくことが最も大切ですが、そのためには施設の適切な維持管理が重要であります。簡易水道法に基づき点検・管理業務をしっかりと行うとともに、老朽化した施設については計画的に施設整備を行ってまいりたいと考えております。

また、同法に該当しない飲料水供給施設などの水道施設にあつては、施設の改善等について地元の相談に応じていくこととします。

また、農業集落排水施設につきましても、老朽化が著しい施設について計画的に改修を進めていくほか、簡易水道と併せ将来も持続可能な事業運営を図るために料金見直しも検討してまいります。

更に、ごみ処理については、

に、町民スポーツ祭を開催して町民総参加型のスポーツイベントとしての定着を図ります。

4 商工観光の振興について

商工行政については、3つの商工会の運営補助を継続して行うとともに、商工会と連携しながら商工業振興貸付資金についても継続実施いたします。

観光振興については、町内の観光施設の維持管理に努めるとともに、美郷町らしい観光体制の整備と広域観光ルートの確立にも取り組みたいと考えています。

5 地域情報化対策について

地域情報化対策については、昨年に引き続き情報基盤の整備に取り組みます。22年度には各世帯への引き込み工事に取り組み、年度内にサービス提供が開始できるよう努力いたします。

この情報基盤が整備されますと、2011年(平成23年)7月24日の地上デジタル放送完全移行への対応はもろろん、高速で大容量のデータ通信が可能となるインターネットの環境整備も整うこととなります。

6 地域交通行政について

地域交通対策については、総合的な交通システムを内容とす



プラスチックの分別収集やごみ有料化について日向入郷地域で広域的に検討を進め、引き続きごみ減量化に努めていきたいと考えています。

3 教育の振興について

本町の教育全般の振興を図るため、教育基本法及び県教育基本方針を踏まえ、人間尊重の精神を基本とし、一人ひとりが豊かな人間性を培い、変動する社会に創意工夫と生きがいをもって対応できるよう、新年度においても「次代を担う人材の育成」と「生きがいに満ちた心豊かな町民生活」の実現をめざして、引き続き次の施策を重点に置き推進してまいります。

学校教育の推進については、県教育委員会が策定した、「宮

る「美郷町地域交通計画」を平成20年6月にとりまとめ、その後、本年度まで計画の一部を実施してまいりました。新年度においても、継続して町内の総合交通システムについて検討を行い、無駄のない、より良い交通体系を確立できるよう努力します。

美郷町と日向を結ぶ幹線の3路線についても、引き続き関係自治体と協力し、その路線維持に努めます。

7 土木・建設政策について

次に、「農地・農業用施設」、「林道」、「治山・治水・防災」、「道路」、「住宅」及び「災害復旧」など、土木・建設政策について申し上げます。

まず、国道388号でありますが、舟方、丸櫃及び牛山の3工区は、新年度も拡幅工事継続される見込みであります。西郷・南郷間の「未採択区間」につきましても、悲願でありました「美郷トンネル」も調査がほぼ完了したところでありますので、尚一層の要望活動を展開して一日も早いトンネルの着工を実現したいと考えます。

また、本町内の国道及び県道はもろろんのこと、町民の生活に大きく影響する町外の国・県道の整備促進につきましても、関係機関との連携や、町民の

生活に大きく影響する町外の国・県道の整備促進につきまして、関係機関との連携や、町民の参加も求めながら、提言・要望活動を展開し、早期整備へ努力して参る所存であります。

農業用施設の利用排水路・農道舗装工事やコンクリート畦畔事業、林道の舗装や補修、法面等の工事、町道の舗装・排水改修や災害防除工事につきましては、今年度補正予算「きめ細かな臨時交付金事業」を有効に活用し、繰り上げて早急に整備を行う覚悟です。

更に、新年度においては、農業振興の基本である農村振興基本計画を策定し今後の農地・農業施設を計画的に整備して行きたいと考えます。

また、林道の整備は、林産物の搬出コスト軽減や林業労働者の負担軽減から、更に整備を進める必要があると考えておりまして、引き続き県営舗装3路線が予定されているところでございますので合わせて整備したいと考えます。

次に、「休・廃止鉱山」の鉱害防止対策に関しましては、昨年度より濾過施設の大規模改修に着手しシククナー（濃縮沈降装置）も本年度完成しますので、新年度は、消石灰設備等工事の実施を予定しているところであります。

ぶりのプラス改定で、0.19%の増となりました。また、交付税措置額については、現下の医師不足を背景に改善が見込まれています。

医師の確保については、全国的な医師不足の現状の中で、県が行っている自治医科大卒医師の配置も、地域の要請に充分応えるには非常に厳しい現状にあります。その中で宮崎大学に国の「地域医療再生計画」による「地域医療学講座」が開設されますこと、今後新たな医師確保の可能性も期待されています。今後とも、地域住民の安心と安全を担保するため、関係機関との連携を図り、医師確保に努力してまいります。

次に、町内の3つの医療施設の連携強化を図り、医療サービスへの充実を図るため、本年1月に「地域包括医療局」を設置いたしました。新年度は次の三つのことを重点的に進めてまいります。

- ・ひとつには、「地域医療機関の連携強化」・・・役割分担と支援体制づくり
- ・次に、「医療と地域との信頼」絆の醸成強化・・・明朗・親切・丁寧な対応、かかりつけ医療機関としての役割りをしっかりと発揮
- ・三つ目には、「1次医療（美

次に、町民生活の安全・安心を確保するための施策として、急傾斜地崩壊対策を県と一体となり進めるため県営急傾斜地崩壊対策事業を昨年度に引き続き4箇所行うほか、補助制度の採択要件に満たない箇所につきましては、町の単独で2箇所支援したいと考えております。

次に、町道につきましては、町民生活に最も身近で重要な社会資本であると認識しておりまして、新年度も補助事業を更に活用し、引き続き2路線の整備を行う考えであります。

次に、一般住宅対策につきましては、昨年に引き続き住宅のリフォームや木造住宅の建築にも工事経費の一部を支援したいと考えております。

なお、施設の災害につきましては、南郷区の林道熊路・荒木谷線の過年発生の補助災害復旧工事が県の治山工事のため施工できませんでしたので、新年度予算に計上して施工し完成したいと考えます。

8 公平負担で充実した福祉の町づくりについて

地方税制度の基本理念は、住民の福祉向上や各種行政サービスへの負担を住民に求めることであり、自主財源の確保として重要な制度であります。

郷町内)と2次・3次医療とのネットワーク強化・・・住民の安全・安心医療の確立

これらを通して、「地域唯一のかかりつけ医療」・「一次救急の対応」を維持してまいります。

(むすび)

以上、申し述べましたことを基本に編成した平成22年度予算は、一般会計で総額が70億8,700万円となり、骨格予算のため一概に比較はできませんが、平成21年度予算に比べ、予算総額で9億8,900万円、12.2%の減となりました。

その中で、歳入では、景気不透明であることから町税を前年度より2,243万9千円、4.0%減の5億4,286万3千円、予算総額の7.7%を見込みました。

国庫及び県支出金は骨格のため、5億3,095万7千円、42.1%の減になりましたが、継続事業として実施する農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業（情報通信基盤施設整備事業）は8,148万5千円の国庫補助金を予定しています。その他、災害復旧費では過年発生林道災害復旧事業補助金を7,700万8千円、道路橋梁費補助金も7,700万円を予定しています。

また、住民の自治行政参加の意識を堅持する上からも公平かつ正確な課税と納税義務の履行は、税務行政の厳正なる施策であると言えます。

このことから、町民の理解と協力のもと、「心の通った税務行政の推進」「適正・公平な税務行政の推進」を税務行政の三つの柱として推進する考えであります。

適正課税とともに適切な徴収事務によって初めて実現するものと認識しております。本町では、納税組合組織を中心に町民の連帯的な納税意識のもと、各税とも県内で上位に位置する収納率を維持していますが、税源移譲が実施された今日、税に対する相談や意識啓発の充実、口座振替制度の拡充と納税組合との連携強化を図り徴収率の向上に努めることで、「公平負担で充実した福祉の町づくり」に努めてまいりる所存であります。

9 地域防災と交通安全・防犯対策について

本町は、中山間地域に位置し地形が急峻であるため、災害の発生しやすい地理的条件下にあります。

このため、自主防災組織の育成強化に努めるとともに、防

地方交付税は、政府の「地域主権改革」により全国ベースで対前年度比1兆733億円増の16兆8千9百35億円（前年度比6.8%の増額となつた）の交付見込みですが、これに臨時財政対策債を含めると、実質的な地方交付税総額は前年度に比べて3兆6,316億円増の24兆6,004億円（前年度比17.3%の増）となります。

(むすび)

しかし、本町では、今後、本格予算を編成しますので、当初では、普通交付税を対前年比1億8,300万円増の39億1,700万円、特別交付税を1億6,000万円減の2億4,000万円、合わせて41億5,700万円、対前年比2.3%増の700万円、0.6%の増で地方交付税を計上しています。

町債も骨格予算のため、対前年比1億8,670万円、17.2%の大幅減の8億9,840万円を計上していますが、この中には交付税の財源不足額を補う臨時財政対策債3億4,100万円が予定されています。

次に、歳出では、義務的経費のうち人件費が3,074万2千円、2.0%の減となりましたが、医療福祉のバロメーターである扶助費は8,500万2千円、4.4%の増となりました。

公債費は町公債費負担適正

災害難訓練の計画的な実施など、地域防災計画に基づく災害に強いまちづくり対策等の諸施策を計画的に推進するとともに、本町唯一の消防機関である消防団機能の充実・強化に努め、防災力の向上を図る考えであります。

救急救助対策については、本年度から一部業務の民間委託を行い、住民サービスへの充実に努めておりますが、引き続き迅速な対応と効率的な運用に努めてまいりたいと考えております。

また、防災行政無線システムの統合とデジタル化の業務については、ようやく本年度で完了する見込みであります。今後は適切な保守点検と内容の充実に努めてまいります。

消防の常備化と広域化については、日向市を始め関係機関・団体との協議を鋭意進めてまいります。

次に、交通安全対策については、施設の点検や交通安全思想の一層の普及啓発を図るとともに、関係団体の育成に努めます。

社会問題化している「不審者による声かけ事件」の発生など、児童生徒の登下校時の安全確保対策を始めとする地域の安全対策については、町民の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯灯の整備・充実に努めてまいります。

このため、自主防災組織の育成強化に努めるとともに、防

10 地籍調査事業について

地籍調査事業の目的として、土地所有者の財産権の保護、災害復旧事業や公共事業の円滑な実施、課税の公平化等、よりよいまちづくりの基礎データとなるものであり、南郷区を中心に調査事業を進めています。

本年度は、平成21年度に1筆調査した6地区29字（8,86k.m）の地籍測定、認証請求業務と並行して新たに5地区8字（8,25k.m）の一筆調査と地籍測量業務を実施することとしております。このことにより平成22年度末には累積面積が77,02k.mで、43.88%の進捗率になる見込みです。

11 診療施設の運営について

国保病院及び診療所には、地方公営企業法に準じての独立採算を旨指しながら、同時に地域住民の保健、医療、福祉を担うという政策医療機関の立場もあり、今日まで、医療は基より、保健、福祉の面においても中核的な役割を担う施設として、地域包括ケアの推進に努めてまいりました。

一方、経営面においては、相次ぐ診療報酬制度の見直しによる単価の低減化等で極めて厳しい現状であります。新年度では、「医療再生」のもと10年

化計画の確実な履行により、対前年比2億2,645万5千円、11.4%の大幅減となっております。

普通建設事業費は、骨格予算のため8億6,811万1千円、49.2%の減ですが、この中で、継続事業の情報通信基盤施設整備事業については4億9,148万4千円、小中一貫教育推進事業は1億2,220万3千円の予算を計上しています。

(むすび)

そのほか、維持補修費については、年度当初から必要となる維持管理経費として2,876万5千円を計上しています。

次に特別会計では、国民健康保険事業特別会計が11億8,025万4千円、後期高齢者医療特別会計へ精算移行中の老人保健事業特別会計が5,016万6千円、後期高齢者医療特別会計が2億1,000万円、介護保険事業特別会計が9億6,741万2千円、簡易水道事業特別会計が9,343万3千円、農業集落排水事業特別会計が1億2,737万2千円、更に国民健康保険診療所事業特別会計が3億7,482万1千円

となりました。また、国民健康保険病院事業会計の収益的収支と資本的収支は、5億6,315万7千円を予定しており、中でも医療収益は4億2,276万5千円を見込んでいます。

このことから、8つの特別会計の予算総額は35億2,146万5千円となり、一般会計と合わせ、平成22年度の予算総額は106億8,465万5千円となりました。

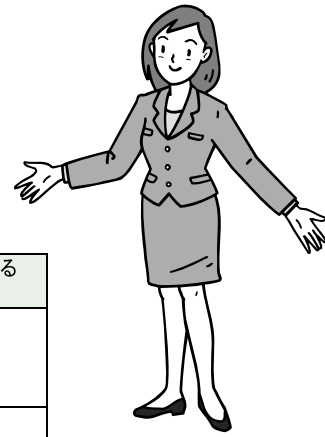
以上、平成22年度の施政方針について申し述べましたが、世界的な経済不安と雇用情勢の悪化の中、景気の不透明感は今後も、地方を取り巻く情勢は依然として厳しいものがあります。そして、このような先行き不透明な時代に第2代美郷町長として、町民の付託を受けたことに対し、あらためて責任の重大さを痛感しています。

そのために、「町政発展の主役は町民である。」という理念のもと、美郷町の農林業の再生をとおして住民福祉の向上を図ることで、「住んでみたい、住みたい、きれいな美郷町づくり」に全身全霊傾注する所存であります。

町民の皆様と議員各位の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。私の平成22年度施政方針とさせていただきます。

④時間外勤務手当

区 分	美 郷 町 (国と同じ)		
	右記以外	午後10時～ 午前5時	算出方法
勤 務 日	125/100	150/100	給料月額×12×支給割合 1週間あたりの勤務時間×52
週 休 日	135/100	160/100	



⑤特殊勤務手当

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する 支給単価
感染症防疫作業手当	感染症患者等に接する業務や 感染症菌の付着した物件等の 処理作業に従事した職員	感染症患者等に接する業務、 感染症菌の付着した物件等の 処理作業業務	日額230円
害虫防除作業手当	特定薬物を使用して農作物等 の害虫防除に従事した職員	特定薬物を使用する農作物等 の害虫防除業務	日額230円
家畜診療手当	獣医師	家畜診療業務	月額200,000円
救急業務手当	救急業務に従事した職員	救急業務	1回・昼間1,000円、 夜間3,000円
精神保健関係業務手当	精神保健及び精神障害者福祉 に関する法律に基づく診察業 務、診察立会業務、精神障害 者を移送、相談指導業務に従 事した職員	精神保健及び精神障害者福祉 に関する法律に基づく診察、 診察立会い、精神障害者の移 送、相談指導業務	日額230円
医師手当	医師	診療業務	給料月額×1.7以内
放射線取扱手当	診療放射線技師	放射線取扱業務	給料月額×0.08 (上限 33,000円)
臨床検査手当	臨床検査士	臨床検査業務	月額8,000円
医療業務手当	医師・診療放射線技師・臨床検 査士・事務職以外の病院及び 診療所職員	医療業務	月額3,000円
看護手当	看護師	深夜看護業務	1回6,800円～2,000円

⑥期末・勤勉手当

区 分	美郷町 (国と同じ)	
	期末手当	勤勉手当
6月期	1.40月分	0.725月分
12月期	1.60月分	0.725月分
計	3.00月分	1.450月分
その他の加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置	

⑦退職手当

区 分	美郷町 (国と同じ)	
	自己都合	勲奨・定年
勤続20年	21.00月分	27.30月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分
勤続30年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分

(7) 特別職の職員等の給与・報酬の状況

区 分	給料・報酬	期末手当		
		6月期	12月期	計
町 長	740,000	1.60月	1.75月	3.35月
副町長	592,000			
教育長	555,000			
議 長	290,000	1.60月	1.75月	3.35月
副議長	218,000			
議 員	203,000			

教育委員会委員へ辞令交付

任期満了に伴い、平成21年第4回美郷町議会議定例会において議会の同意を得た2名の方に、町長から辞令が交付されました。

山田恭一郎委員(北郷区)は再任され、新しく、東久美委員(西郷区)が前委員の富井審示氏と交代で任命されましたのでお知らせいたします。



東久美委員(西郷区)



山田恭一郎委員(北郷区)

町職員の給与などを公表します

町職員の給与は、国家公務員の給与などを参考にしながら、町議会の審議を経て条例等で定められています。平成21年4月1日現在の町職員の給与などの状況についてお知らせします。

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区 分	住民基本台帳人口 H21. 3. 31	歳 出 額 (A) 千円	人 件 費 (B) 千円	人件費率 (B/A) %
20年度	6,894人	8,700,312千円	1,607,628千円	18.5%

(注) 人件費には、特別職給与・議員及び各種委員報酬・共済負担金・退職手当負担金等を含みます。

(2) 職員給与費の状況 (普通会計予算)

区 分	職員数 (A)	給 与 費 千円				一人当たり給与費 (B/A) 千円
		給 料	職 員 手 当	期末・勤勉手当	計 (B)	
20年度	178人	712,985	65,539	294,633	1,073,157	6,028

(注) 1 特別職、教育長を除きます。
2 職員手当には、退職手当を含みません。
3 給与費は、平成21年度当初予算に計上された額です。

(3) 職員の平均給料月額、平均年齢の状況及びラスパイレス指数

区 分	一 般 行 政 職	
	平均給与月額	平均年齢
美 郷 町	323,100円	43.2歳
国	391,770円	41.5歳

(4) 職員の初任給の状況

区 分	美 郷 町 (国と同じ)	
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円

美郷町のラスパイレス指数・・・92.8

(注) ラスパイレス指数とは、地方公共団体の一般行政職の職員の平均給料額を学歴別・経験年数別構成が国と同一であると仮定して算出し、その数値を国の平均給料額を100として算出した指数です。

(5) 一般行政職の級別職員数の状況

区 分	標準的な職務内容	人 数 (人)	構 成 比 (%)	1年前の 構成比(%)
1 級	主事・技師	7	5.4	6.5
2 級	主任主事・主任技師	14	10.9	9.4
3 級	主査	32	24.8	26.8
4 級	課長補佐・主幹	52	40.3	37.7
5 級	課長・事務局長・参事・対策監	17	13.2	13.1
6 級	課長・事務局長・参事・対策監	7	5.4	6.5
計		129	100.0	100.0



(6) 職員手当の状況

①扶養手当

区 分	美郷町	
	手当月額	備 考
配 偶 者	13,000円	
配偶者以外の扶養親族	各6,500円	配偶者がいない者で扶養親族がある場合、うち1人については11,000円
16～22歳の子の加算	各5,000円	

②住居手当

区 分	美 郷 町 (国と同じ)	
	手当月額	
持 ち 家	新築または購入後5年間に限り2,000円	
借 家・借 間	最高27,000円	

③通勤手当

区 分	美 郷 町 (国と同じ)	
	手当月額	
交通機関利用者	運賃相当額 (最高55,000円)	
交通用具利用者	2,000円～24,500円	

(注) 片道2km以上の者が支給対象です。

今年度より戸別所得補償モデル対策が始まります。

4月から新年度のスタートです。同時に戸別所得補償モデル対策もスタートします。この対策は自給率向上のために、水田で米以外の作物を生産する販売農家の皆さんに直接助成する「自給率向上事業」と、水田農業の経営安定を図るために生産数量目標に即して生産を行った販売農家の皆さんに直接助成する「米のモデル事業」の2本立てで実施されます。

自給率向上事業 (水田利活用自給力向上事業)

対象農業者
自給率向上のために水田で麦・大豆・米粉用米・飼料用米等を生産する農家。

主な要件
捨てづくりを防止するための要件
収穫を行うこと。(作業日誌等で確認)
実需者との出荷契約、飼料の場合には畜産農家との利用供給協定を取り交わすこと。
自家利用の場合には自家利用計画が必要。

交付対象作物・単価

交付対象作物	単価(10a当たり)
麦・大豆・飼料作物 (わら専用稲を含む)	35,000円
新規需要米 (米粉用・飼料用・バイオ燃料用米・WCS用稲)	80,000円
そば・なたね・加工用米	20,000円
その他の作物(各都道府県で設定) 収穫・販売されるもの	10,000円
二毛作助成 (主食用米と交付対象作物又は交付対象作物同士の組み合わせ)※その他の作物はのぞく	15,000円

二毛作助成パターン例

作付のパターン		交付金額(10a当たり)	
基幹作物	二毛作物	基幹作物	二毛作物
大豆	+麦	3.5万円	+1.5万円
飼料作物	+飼料作物	3.5万円	+1.5万円
WCS用稲	+飼料作物	8万円	+1.5万円
主食用米	+飼料作物	(米モデル事業)	+1.5万円

米のモデル事業 (米戸別所得補償モデル事業)

対象者
米の生産数量目標を達成して生産を行った販売農家。
(水稲共済加入者であれば販売農家とみなす)

主な要件
調整水田等の不作付地を有している場合は、不作付地の改善計画を市町村に提出し認定を受ける必要があります。

交付単価
主食用米の作付面積10a当たり 15,000円。
〔ただし、10a(自家飯米・縁故米等の分)を差し引いた面積が対象です。〕
この対策の交付金を受け取るには、加入申込書、交付申請書等の提出が必要になります。
詳しくは、担当課までお問い合わせ下さい。

- 南郷支所 産業振興課 (☎59-1603)
- 西郷支所 産業振興課 (☎66-3611)
- 北郷支所 産業振興課 (☎62-6203)

農業機械の 転落・転倒事故 にご注意下さい!!

毎年、全国では農作業事故によって約400名もの農業者の命が失われています。
農作業死亡事故の1/3は、農業機械の転落・転倒が原因です。転落・転倒による死亡事故は乗用型トラクターだけでなく農用運搬車等の小型機械でも多く発生しており、70歳以上の高齢者の割合が半数以上を占めております。これから農作業が増える時期になりますので、細心の注意を払って作業を行ってください。

- 危険① 片ブレーキによる急旋回**
チェック! 作業が終わったら、圃場を出る前にブレーキを連結しましょう。
- 危険② 圃場退出時の前輪浮上**
チェック! 作業機を下げて、傾斜に対して直角の向きで退出しましょう。

- 危険③ 小型機械の転落・転倒**
チェック! 走行時はクラッチは使わず、ハンドルを振って曲がりましょう。
チェック! 荷物を積むとブレーキが効きづらくなります。スピードを落としましょう。

わけもんの主張県大会 今西さん優秀賞!



「第4回わけもんの主張」県大会が、2月20日(土)、宮崎市J・A・A・Z・Mホールにおいて開催されました。この大会は、若者が選挙や政治に対し、日々考えていることや感じていること、求めていることについて意見発表する場であり、政治や選挙に関する認識を深め、有権者に求められる責任感や明るい選挙推進運動に対する意識高揚を図ることを目的に開催されています。発表内容は審査され、最優秀賞1名、優秀賞3名が選ばれます。

当日は各支会から2名ずつ選ばれた県内のわけもん14名の発表がこなわれ、美郷町からは南郷区上渡川の今西さんが参加しました。

今西さんは「すき間を埋める」と題し、若者の政治離れが進んでいると言われる現状を、自分の仕事や友人たちとの交流を通して分析し、その「すき間」を埋めるためには何が必要なのかの提言をおこないました。

その他の発表者も、学生生活や職場での体験を通して感じた思いや意見を熱く語りかけ、意識の高さが感じられる大会でしたが、その中で今西さんは見事優秀賞に選ばれました。

今西さんの言う「すき間を埋める」とは、わけもん以外も心がけていきたいと思えます。

「すき間を埋める」
美郷町南郷区 今西 猛

私は南郷区に帰ってきて三年になります。現在は家業である林業を継ぎ、「山師」をしています。それまでは福岡で6年間生活していました。今日は福岡と南郷、つまり都会と田舎という二つの環境の中で私が感じた、若者の政治に対する思いや現状について皆さんにお話できればと思います。

現在世間では、若者の政治離れが叫ばれています。では皆さんの周りではどうでしょうか?子どもさんや職場の後輩など身近な若者を思い出してください。やはりSNSが報じるように政治にも無関心でしょうか。それとも政治に少し意欲のある若者が多いでしょうか。私が見ているのは後者の方です。それは福岡・南郷関係なく言えることでした。友人と酒を酌み交わせば、政治の話題になる事は決して珍しいことではありません。制度一つが、自分の給与、生活を大きく左右するのです。公務員であろうとフリーターであろうと政治に関心を寄せるとはごく当たり前のことなのです。私が仕事としてしている山師も同じです。山師は仕事の大半を、国や県からの補助

金でまかっています。補助金なくして、山林経営は難しい状況にあります。パブル以降低迷してきた林業は、少ない補助金を頼みの綱に生き延びてきました。ようやく環境問題等の後押しもあり、この上がって行くこととする矢先に、新政権による事業仕分けです。補助金に頼らない体制ができていない現状で、もし命綱を切られてしまつては、日本の山と林業は再び転がり落ちていくしかありません。今全国の若手山師の目は、新政権の動向に注目せざるを得ないのです。

では何故若者の政治離れが叫ばれるのでしょうか。「若者と政治が離れている」とこれは事実だと思います。今述べたように、「関心」はとも強いのですが、では「身近」に感じているかというところではありません。情報の多様化により、あらゆるメディアから政治に触れる機会は増えましたが、ですがこれらの情報は直接的ではありません。第三者を通じて得られる為、自分の意見として持ちにくく、関わっている実感も無いのです。「政治家はテレビで見るとしてしまいました。テレビタレントを見ているのと同じくらいです。選挙ポスターを見ても、愛想笑いを浮かべ

るおじさんが写っているだけで、その人がどのような人物なのか全くわかりません。これまでメディア頼りにし、若者と直接関わる事を疎かにしてきた政治側こそ、「若者離れ」をしたとは考えられないでしょうか。そしてこれが大きな「すき間」となっています。これを解消するために私から一つ提案があります。それは、小さな単位で政治家との意見会を開く」ということを増やして欲しいのです。例えば南郷なら地域単位、福岡なら職場単位というように、単位で機会を設けるのはどうでしょうか。身構えずに行きやすい環境を整えれば、参加人数を増やし意見の出しやすい場へと繋がるはずで、自分の目や耳や口で確かめられる場所を設けるのも、情報の多様化の一つだと思います。



今日みなさんも帰ってからの周りのわけもん「政治についてどう考えようか?」と質問してみたいです。身近な話題でよいと思います。皆さんが想像した以上に、熱い思いや豊富なアイデアが返ってくるかもしれません。その際は是非熱く議論してみたいです。貴方とわけもんの距離がグッと縮まると思っています。

政治もわけもんも、自分の持つ価値観の歩外に踏み出すこと。

これが「すき間」を埋める大きなきっかけとなるはず。そしてこれが現実となる事を期待して私の意見発表とさせていただきます。



町が予定しているきめ細かな臨時交付金事業

(単位：千円)

事業名	総事業費		備考
		内交付金額	
防犯灯改修事業	7,250	6,408	
消防防災施設整備事業	23,620	20,920	防火水槽有蓋化、他
農業用施設改修事業	30,340	19,200	土地改良
農業研修施設農道整備事業	4,330	3,830	農道
林道維持事業	43,540	38,560	林道
林道開設改良事業	20,780	18,400	林道
道路維持事業	20,820	18,440	町道
道路新設改良事業	19,400	17,180	町道
学校給食施設改修事業	18,600	16,470	
観光施設活性化事業	8,310	7,360	観光施設の維持修繕
簡易水道事業会計繰出・補助	48,500	42,950	浄水場、配管改修工事
病院事業会計繰出・補助	6,500	5,760	病院施設改修
その他	7,310	6,480	
合計	259,300	212,958	

町に交付されたこれまでの国の地域活性化交付金

(単位：千円)

交付金名	総事業費		備考
		内交付金額	
緊急安心実現総合対策交付金	20,400	19,550	平成20年度
生活対策臨時交付金	529,793	424,913	平成21年度
経済危機対策臨時交付金	714,122	491,058	
公共投資臨時交付金	584,716	289,374	
きめ細かな臨時交付金	259,300	221,958	
合計	2,108,331	1,446,853	

「きめ細かな臨時交付金について」
 国の緊急経済対策の一環として、地域活性化・きめ細かな臨時交付金が創設されました。(国の平成21年度第2次補正予算が平成22年1月28日成立したことにより)。

この交付金の要綱によると、「地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等を支援する」と記載されており、地元の中小企業、零細事業者が受注できる比較的小規模なインフラ整備(社会資本整備)を実施することで雇用の確保と併せて地域経済の活性化を図ることを目的としています。
 美郷町へは現在2億2195万8

千円の交付額が見込まれることから、先の3月補正予算(第7号)において交付金額を上回る総額2億5930万円の地域活性化事業費を予算化しました。
 主な事業内容については左表のとおりです。
 尚、今回の交付金事業では、事業実施期間を確保するために、平成22年度への繰越手続を行なった上で事業実施することとしています。

やさしい町財政の話

その23

美郷町ケーブルネットワークについて Q&A

- Q 加入申込みはどうすればいいの?
 A 町内全域での住民説明会が終了した後、区長会を通じて、全世帯に加入申込書を配布する予定です。
 - Q 町はどこまで整備するの?
 A 加入申込みをした方の住居の軒下に設置する機器(ONU)までの引込工事を町で行います。(西郷区及び南郷区)
 宅内の配線については、必要に応じて各ご家庭で整備してください。
 - Q ケーブルテレビの利用料金はどのようになるの?
 A 美郷町の基本チャンネルサービスについては、消費税込で月額500円となります。
 生活保護世帯や、NHK受信料の全額免除世帯、75歳以上の一人暮らし世帯については、この利用料金が全額免除となります。
- | | 金額(消費税込) |
|------|------------------|
| 利用料金 | 月額500円(年額6,000円) |
- Q 利用料金の支払方法はどのようになるの?
 A 利用料金は、基本的には、口座引落しで、12ヶ月分(6,000円)を一括払いとする予定です。
 - Q NHK受信料はどのようになるの?
 A 受信料については、今までどおり個人とNHKとの契約により支払いが必要です。
 ケーブルテレビではBSデジタル放送も同時に流しますが、それで自動的に受信料が増額になることはありません。NHKとの間で衛星契約への変更を交わした場合に受信料が変わります。
 BSデジタル放送をどうしても見たくない場合は、その世帯のみBS10チャンネル全てを見られなくする方法も検討しています。
 - Q 美郷町の基本チャンネルサービスの内容は?
 A テレビ放送については、県内の地上デジタル放送が4チャンネル、美郷町の自主放送が1チャンネル、BSデジタル放送が10チャンネルの合計15チャンネルです。
 他に、AMやFMのラジオ放送も含まれます。
 - Q 自主放送とはどんなもの?
 A 行政からの情報伝達、各種行事のお知らせ等をはじめ、地域の産業や生活、祭りや各種イベントの様子、学校活動などの番組を美郷町で制作して放送します。
 テレビを使って地域に根ざした情報提供を行い、町民一人ひとりをつなぐサービスです。
 - Q 今までのテレビで地上デジタル放送を見ることはできるの?
 A 従来のアナログテレビで地デジ放送を見るには、地デジチューナーが必要になります。
 - Q 地デジチューナーの支援等はないの?
 A NHK受信料の全額免除世帯については、簡易な地デジチューナーと宅内工事を国(地デジチューナー支援実施センター)が支援する制度があります。
 該当しそうな方で手続きがまだの方は、役場企画情報課(66-3603)にご相談下さい。
 - Q BSデジタル放送を見るにはどうすればいいの?
 A BSデジタル放送を見るためには、BSデジタルチューナー内蔵のテレビ又はBSデジタルチューナーが必要になります。(北郷区は既存STB)BSのアンテナは必要ありません。

ケーブルで拓く美郷の未来!!

簡易水道料金等の見直しについて

簡易水道料金等審議会より町長に対して料金見直しの答申が出されました。



本年度、美郷町では簡易水道事業と農業集落排水事業の経営の安定化を図りながら、計画的な施設整備を実施するために、簡易水道料金等審議会において適正な料金の検討が審議されてきましたが、このたび同審議会での審議結果をもとに、菊田町長に対して審議会長である黒木勤己氏より簡易水道料金と農業集落排水施設使用料の見直しにつきまして答申が行われました。
 美郷町では、簡易水道事業及び農業集落排水事業の経営の安定化、今後の計画的な施設整備を行うために、審議会答申を根拠として適正な料金を見直しを図っていくこととなります。
 審議委員の皆様方におかれましては、快く委員を引き受けていただき、またご多忙なか審議会へご出会いたいただき、積極的な審議を賜りまして誠にありがとうございました。

「春の地域安全運動」が実施されます。

春の行楽期を迎え、盗難事件や少年非行等の増加、不審者による児童・生徒への声かけ事件等の発生が懸念されることから、平成22年4月1日(木)から4月10日(土)までの10日間、春の地域安全運動を実施します。

- 1 子どもと女性の犯罪被害防止
 - 2 住宅を対象とする侵入犯罪の防止
 - 3 振り込め詐欺の被害防止
- 次のことを運動の重点におき、各種事件・事故を未然に防止し、地域の安全安心を町民全員で確保していきましょう。



4月 保健事業予定表

	日	内 容
南郷	13 火	母子相談 (13:30~ 南郷保健センター)
	14 水	母子 保健センター開放日 (10:00~ 南郷保健センター)
	28 水	母子 保健センター開放日 (10:00~ 南郷保健センター)
西郷	6 火	BCG予防接種 (14:00~ 西郷健康管理センター)
	9 金	乳児健診 (13:30~ 西郷健康管理センター)
	20 火	三種混合予防接種 (14:00~ 西郷健康管理センター)
北郷	1 木	うりぼうの広場 (10:00~12:00 北郷保健センター)
	15 木	ぷちMAMAサークル (10:00~12:00 北郷保健センター)
	20 火	岡田商店健康相談(15:00~)

麻疹風疹混合ワクチンの予防接種について

最近、10~20歳代を中心とした年齢層で麻疹が流行し、多くの学校が休校の処置をとるなど社会的な問題となりました。そこで、麻疹と風疹の定期予防接種対象が、第1期(1~2歳未満児)第2期(小学校入学前年度の1年間にあたる児)に加え、平成20年4月から5年間、第3期(中学1年生相当世代)第4期(高校3年生相当世代)の人が、新たに予防接種対象者になりました。

今年度の対象者

- ・第1期:1歳以上~2歳未満児
- ・第2期:平成16年4月2日~平成17年4月1日生
- ・第3期:平成9年4月2日~平成10年4月1日生(中学1年生)
- ・第4期:平成4年4月2日~平成5年4月1日生(高校3年生)



麻疹は感染力が非常に強く、重症な場合には肺炎や脳炎を合併することもある病気です。風疹は、妊娠早期にかかるると先天性風疹症候群と呼ばれる病気により、心臓病、白内障、聴力障害などの障害をもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。特に、乳児や成人では重篤になりやすいので注意が必要です。自分が感染しないためだけでなく、周りの人に感染を広げないためにも予防接種は有効です。予防接種を受けたことがない人はもちろん、1回受けたことがある人も2回目の予防接種を受けましょう。

住民票が美郷町にある対象者には後日、案内文書と問診表を郵送しますので、必ず接種してください。その他、予防接種に関するご質問・ご相談は、各区の保健師までお問合せください。

妊娠したら、妊娠届けをお早目に〇〇〇。

妊娠したら、妊娠の届け出が必要です。
「母子健康手帳」は、妊娠届けの申請時に保健師が説明の上お渡します。
保健師が不在のときもありますので、一度各支所福祉保健課にお電話をされてからお越しください。



(お問合せ先)
西郷健康管理センター ☎66 - 3613 南郷総合保健センター ☎68 - 4070 北郷支所福祉保健課 ☎62 - 6202

「特定健診・がん検診希望調査票」を必ず提出しましょう。

4月に平成22年度の「特定健診・がん検診希望調査票」を全家庭に配布します。この調査票に基づき今年度行う健診・検診の受診対象者が決まりますので、希望調査票は記入して、必ずご提出下さい。

特定健診については、社会保険加入者には加入している保険者から個別に案内がありますが、がん検診はこの調査表に記入することで受けられます。

不明な点は、各支所福祉保健課までお問い合わせください。

4月は未成年者飲酒防止強調月間です!

4月は年度初めでもあり、若者は大学の新生・新社会人になるなど人それぞれの人生の転機を迎え、期待と不安の入り交じった新生活をスタートしている人も多いと思います。

そのような中で歓迎会等の催しが開催され、飲酒の機会もあるかも知れません。

ここで、忘れないで頂きたいのですが、

『飲酒は20歳から』

ということを再度認識して頂きたいのです。

未成年者の方、アルコールを飲んでいませんか?

大人の方、安易に勧めたり、うっかり販売していませんか?

未成年者がお酒を飲んでいけないのには、ちゃんと理由があります!

- ・脳の機能を低下させます
- ・肝臓をはじめとする臓器に障害を起こしやすくなります
- ・性ホルモンに異常が起きるおそれがあります
- ・アルコール依存症になりやすくなります
- ・未成年者を守るために飲酒を禁ずる法律があります

酒類提供者へのお願い。

- ・未成年者と思われる者に対する年齢確認の徹底
- ・夜間における未成年者の酒類購入防止に適した販売体制の整備
- ・清涼飲料的な酒類と清涼飲料との分離陳列の実施
- ・酒類自動販売機の撤廃及び設置した改良型酒類自動販売機の適切な管理
- ・ポスターの掲示などによる未成年者飲酒防止の注意喚起

未成年者が飲酒により、急性アルコール中毒で死亡する事もあります。

未成年者は飲酒の適量を分らずに飲み過ぎてしまうことがありますので、地域ぐるみで未成年による飲酒を防止しましょう。未成年の方々は飲酒をせず、すばらしい新生活をスタートさせて下さい。



…伝わるころ つながる命…
いのちの贈りもの あなたの意思で救える命

臓器移植について

臓器移植は臓器の機能が低下し、移植でしか治らない人と死後に臓器を提供してもいいという人を結ぶ医療です。日本で臓器の提供を待っている人は1万2千人。臓器の提供が少なく、数多くの方が移植を希望しながら亡くなっています。日本で事故や病気で亡くなる人は毎年110万人。その1%弱、7~9千人が脳死になって亡くなると言われています。自分が脳死となって最後を迎えたとき、誰かの命を救うことができます。あなたの意思が必要です。家族と話し合っ、臓器提供意思表示カードやシールに記入しましょう。

臓器移植に関するお問い合わせをお受けいたします。

(社)日本臓器移植ネットワーク フリーダイヤル0120-78-1069・電話03-3502-2071
ホームページ <http://www.jotnw.or.jp> モバイルサイト<http://jotnw.or.jp/m>

第5回水清谷梅祭り開催 2/28(日)



早春の香りを漂わせながら水清谷いさぎ集落主催の梅祭りが開催されました。町内外から約200名が参加。水清谷キャンプ場をスタートし、片道2キロの道のりを家族やグループでウォーキングしながら和気藹々と楽しそうに参加していました。今年の梅の開花は暖冬の影響で見ごろの時期を過ぎていましたが、植栽4ヘクタール1500本の見事な梅に参加者は感嘆の声を上げていました。折返し地点のかいこん塔梅園では、生産者による焼肉が、ゴールの後は大鍋の豚汁が振舞われました。昼食後、お楽しみ抽選会が行われ地元特産品の梅加工品などが当たり、大喜びの参加者で賑わいました。

第13回ロードレースin百済の里開催!!

今回で13回目を数えるロードレースin百済の里が3月7日(日)南郷区神門の南郷中学校をスタート・ゴールとして開催されました。

大会史上最高の750名がエントリーした今大会、遠くは埼玉県、上は81歳までのランナーがそろいました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、それでも春間近の百済路で健脚を競いました。レースは2K・3K・5K・ハーフマラソン

部門別成績上位者

小学生低学年男子2Km(総合)

着順	タイム	氏名	学年	住所
1	0:07:50	那須 光稀	2	日向市
5	0:08:29	森 陽光	2	南郷区
6	0:08:32	中東 龍星	3	南郷区

※新:小学2年生男子新記録

小学生低学年女子2Km(総合)

着順	タイム	氏名	学年	住所
1	0:08:18	椎葉 愛実	3	日向市
10	0:09:41	高木 桜子	1	南郷区
11	0:09:44	黒木 涼花	2	南郷区

※新:小学5年生女子新記録

小学生高学年男子2Km(総合)

着順	タイム	氏名	学年	住所
1	0:07:08	八重尾 駿	5	南郷区
3	0:07:26	徳田 昌哉	6	西郷区
6	0:07:44	橋口 健斗	6	西郷区

※新:小学5年生男子新記録

小学生高学年女子2Km(総合)

着順	タイム	氏名	学年	住所
1	0:07:31	谷川 美侑	5	延岡市
6	0:08:25	田村 真菜	6	西郷区
8	0:08:32	黒田 かな	6	南郷区

※新:小学5年生女子新記録

中学生男子3Km(総合)

着順	タイム	氏名	学年	住所
1	0:10:02	徳田 佑	2	西郷区
2	0:10:09	古川 敦己	2	南郷区
7	0:10:47	奈須 智晃	2	西郷区

中学生女子3Km(総合)

着順	タイム	氏名	住所
1	0:12:38	馬原 美沙	高千穂町
4	0:13:24	松尾 早城	南郷区
6	0:13:56	松下 沙希	南郷区

一般男子5Km(総合)

着順	タイム	氏名	住所
1	0:17:56	奈須 直之	門川町
6	0:20:02	甲田 伊直	西郷区
7	0:20:28	菊池 悟	西郷区

一般女子5Km(総合)

着順	タイム	氏名	住所
1	0:22:04	黒木 美佐	日向市
2	0:22:45	小竹由利子	南郷区
7	0:26:40	小竹 慶子	南郷区

一般男子ハーフマラソン(総合)

着順	タイム	氏名	住所
1	1:14:34	蒲生 功一	西郷区
19	1:31:58	三股 隼人	西郷区
21	1:33:57	黒木 豪志	南郷区

一般女子ハーフマラソン(総合)

着順	タイム	氏名	住所
1	1:48:03	宮本 綾	新富町
9	2:06:33	山本真奈美	南郷区
18	2:18:53	甲斐 博子	南郷区



ンでの10部門、年齢別36種目に分かれて行われ、記録を狙うランナー、マイペースで楽しみながら走るランナーとそれぞれ熱のこもった走りを見せてくれました。閉会式終了後には、特別抽選会を開催！韓国往復航空券・32型液晶テレビなどがあたるこの抽選に一喜一憂、最後まで楽しんで南郷をあとにしたランナーの皆さんでした。ロードレース開催にあたっては、給水・

沿道の旗立て等の各自治公民館の皆さんを始め、たくさんボランティア・競技役員の方々に支えられて無事終了することができました。また、沿道にて声援を送っていただいた町民の皆様にも心より感謝申し上げます。

UMKの巨典さんもハーフで力走!

ヘルスサポーター21 事業展開 (中学生3年生)

卒業を前に南郷中学校3年生17名を対象に、「ヘルスサポーター21事業」を実施しました。まず、食生活改善推進員の方たちによる食についての話を聞いた後、鶏天ご飯、ほうれん草のピーナツ和え、自分たちでイワシをさばいて煮魚等を作って食べました。午後は、宮崎母ちゃっ子くらの助産師 吉田美香氏によるユーモアを交えながら性教育がありました。卒業後、ほとんどの生徒が親元を離れ生活することになりますが、今回の事業の内容を思い出して、これからの生活に役立てて欲しいです。



感謝と思いやりの心 受け取りました



神門幼稚園と神門小学校の生徒全員で育てたパンジーの花が役場に届きました。これは、子供達が地域でお世話になった方への感謝の気持ちを表すためと、花を一人一人が育てる事で責任感の育成を図る事を目的に育てられたものです。

一人で2個、全部で124個のプランターのパンジーが花を咲かせ、そのうち半分が、役場以外にも区内の商店や事業所、診療所等に配られました。

南郷区を彩る子供達からの感謝と思いやりの心、しっかり受け取りたいと思います。

渡川神楽奉納(たまゆら温泉神楽祭り) 3/13(土)



毎年、大淀川河畔の旅館組合で開催される「たまゆら温泉神楽祭り」の共催で、「ひむか神話街道神楽祭り」が開催されました。今年は、宮崎プラザホテル(宮崎市)に特設された神楽殿において渡川神社神楽保存会代表者・大村益次郎さんが神楽を奉納しました。会場には、たくさんの方々が集まり、いいものを見ていただきました。感想を述べられ、喜んで帰られるお客様の満足な笑顔が印象的でした。

中田辰美さん 優等賞3席受賞



ご紹介が遅れましたが、延岡家畜市場で開催された1月期子牛郡共進会に於いて、中田辰美さん(鬼神野)が生産された、ことぶき1号(父:忠富士)が優等三席を受賞されています。中田辰美さんは北部農業共済組合を退職後、永年の夢であった自分の牛舎を建てられ日々の飼育管理の傍ら、削蹄ヘルパーをしながら町内農家さんの技術向上と後継技術員の育成に尽力されており、今後の更なる活躍が期待されています。

西郷歯科診療所移転についてのお知らせ ～平成22年4月1日より新しい診療所になりました!～

これまでの西郷歯科診療所は、施設の老朽化に加え、西郷病院等と離れた場所に位置していたため患者にとって利用しづらい状況にありました。

そこで、診療環境の改善と更により良い医療を皆様に提供するため、4月1日より健康管理センター横へ新しく診療所を移転開設しました。

今後は隣接する健康管理センターや西郷病院と共に「総合医療エリア」として、より一層皆様の口腔健康の維持を図ってまいりますので、ご理解の程よろしくお祈いします。



みんなでおいで! 春のレイクランドは 楽しさいっぱい!!



4月29日(木)～5月5日(水)
石峠レイクランドは、4月29日にグラントオープン10周年を迎えます。

これを記念して、花の女王による花や花木の無料配布をはじめ、スケッチ大会やクイズラリー等、楽しい催しをたくさん準備しています。

春の石峠レイクランドへ、ご家族お揃いでお越しください。

詳しくは、配布されるチラシ、若しくは石峠レイクランド(☎68-2222)へお問い合わせください。

あそぼ!! 美郷の むざむざしい宝 6



ひめか
黒木姫明嘉ちゃん(1才)
黒木将志・真奈美さん長女(峰区)

お子さん・お孫さんの笑顔の写真を募集します。
【応募・問合せ】 地域政策課 ☎66・3609

保健者から
元気で明るい子になってほしいです。

保健師から
子育てをしていると、あちらこちらから様々な「善意の助言」があります。納得できない時や振り回されそうなのは、「受け入れられない、自分で選ぶ」という選択をすることも大切です。

美郷町さいごう「たまたま」 きんかんまつり、10大盛況



さいごうきんかん「たまたま」をPRするため今年も恒例の美郷町さいごう「たまたま」きんかんまつり10が美郷町さいごう完熟金柑部会主催で2月13、14日の2日間、日向市のJ A日向グリーントップにて開催されました。

今年から、完熟きんかんの名称が「たまたま」に統一させ、これまでの「たまたま」が「たまたまエクスレント」に変わりました。

会場では、きんかん「たまたま」の試食販売、きんかん加工品の販売、きんかん餅つき体験や振る舞い、びつたしキンカンなどの催しに、昨年以上の沢山の来場者で賑わいました。

美郷町さいごう完熟きんかん部会では、さいごうのきんかん「たまたま」を広く消費者に知っていただきたいと生産者を中心とした様々なPR活動を行っています。

来年も皆様のお越しをお待ちしています。

三月期 子牛郡共進会



去る二月十九日(金)に延岡市家畜市場で開催された三月期子牛郡共進会に於いて、藤島文彦(和田)さんが生産した去勢牛「国王97」が優等四席を受賞しました。

藤島さんは、常に発育良好な素晴らしい子牛を生産され、郡の共進会も常連で、久しぶりの受賞となりました。

日頃の飼育管理に敬意を表するとともに、今後益々のご活躍を期待します。
(産業振興課)

西郷図書館 新刊本のご紹介



ロスト・シンボル(上)・(下)
ダン・ブラン著
「ダヴィンチ・コード」で「モナリザ」に潜むキリスト教の秘密を描いたダン・ブランが、今度は世界最大の秘密結社「フリーメイソン」の謎に迫る。



親鸞(上)・(下)
五木寛之 著
混乱と激動の時代を疾走した巨人。その苦悩は現代の私たちにも通ずるものであった。その時、親鸞は…。

その他、東野圭吾「カッコーの卵は誰のもの」・直木賞受賞作品「廃墟に乞う」・まどみちお「100歳詩集」・勝間和代「やればできる」・また、春の絵本や中高生向き的小説等たくさんのお本が入ってきました。

松本航大さん、県読書感想文で3席

県読書感想文で、北郷中学校の松本航大さんがみごと3席に選ばれました。また、佳作に石田あやめさん、入選に甲斐津美さんと黒木理沙さんが選ばれました。

「つながれた命のボタン」

北郷中学校 松本航大

僕の命は、両親から受け継いだものです。そして、僕の命も永遠に受け継がれていく、そう信じています。僕は『西の魔女が死んだ』を読み、命の重さ、別れの悲しさを感じながら、「命」を見つめ直しました。

最初にこの題名を見たとき、僕の頭の中には、少し暗くて残酷なイメージが浮かびました。きつと意地悪で賢い魔女を倒す痛快な物語だろうと思っていました。けれど、実際に読み終わった後は、なんだか優しい空気に包まれ、心が温かくなっていました。「魔女」「死」などの言葉は、普段は恐ろしくて、暗くて、悲しいイメージだと思いません。なぜなら、「魔女も死」も想像がつかず、考えるだけで大きな不安感が募るからです。しかし、この物語では違いました。想像がつかないという不安感が残りましたが、前向きに生きる祖母が、明るく、とても生き生きと描かれていました。

で、ひと月余りを過ごす話です。まいは、遠くで起きた出来事や未来の出来事を予知できる祖母のことを魔女と呼んでいました。そして、そのような祖母にあこがれ、祖母の元で魔法になる修行を始めるのです。でも、修行と言っても、毎日規則正しい生活を送り、何でも自分で選んで決めるなど、普通のことしかしません。僕は、毎日瞑想したり、滝に打たれたりするような厳しい修行を想像していたので、ごく普通のこと、当たり前のことを修行という祖母の考えに大変驚かされ、逆に、その当たり前のことが大切なのだと気づかされました。そして、このような修行なら楽しそうだと微笑ましく思いながら読み続けました。

母の気持ちは伝わらず、「ゲンジさんなんて死んでしまえばいい。」と口にしてしまうのです。僕には、証拠もないのに自分の思い込みだけで信じて、他人の意見を聞くこともしないまいが少し自分勝手に思えました。でも残念ながら、日常生活でも、まいのように偏見を持ってしまつことがあると思います。そのような時は、自分の考えや周りの噂だけを信じるのではなく、広く情報を収集し、他の人の意見を素直に受け入れる純粋な心が必要です。そうすることで決めつけや思い込みがなく、偏見のない目をもつことができると思います。そして、まいもこのような対応をしていれば、望まない結末を迎えることはなかったのではないのでしょうか。

ことなく、祖母の死を知ることになるのです。まいは、仲直りができなかったことも後悔します。素直に謝罪できなかったことに深く思い悩みます。すると、どこからかなくなったはずの祖母の声が届いてきたのです。まいは、魔女になる修行のおかげで奇跡を起こし、祖母と会話することができたのです。亡くなっても生き生きと生きていた祖母の存在に僕はうれしくなりました。そして、僕も祖母のような明るい人生を送りたいと思いました。

死は、突然訪れます。そして、この別れは予測することも、選択することもできません。だからこそ、一日一日を家族や友達と共に過ごさなければならぬのです。

うなまつ子、大椎山に挑戦

2月14日、第7回となる体験学習サークル「うなまつ子クラブ」が行われました。今回の体験先は、美郷町観光協会西郷支部が主催する、美郷町第7回大椎山開き「石峠レイクランドの峰」標高543m。この日は、小学生20名・保護者3名の総勢23名がこの山開きに参加しました。

安全祈願の後、うなまつ子全員で体操を行い早速登山を開始しました。勢い良く走って駆け上る子どもや、風景を見ながら登山を楽しむ子どもたち。順調に登山開始と思つたその時、杖置き場前で立ち止まる子どもたちがいいます。低学年の女の子たちです。その女の子たちは登山用の杖を使うかわらないかではばらく悩んでいました。一緒にいた仲間と話合った結果、杖を一本持つていき交代で使用することになったようです。ここから一本の杖を数名の女の子で交代に使用することになりました。頂上近くになるにつれ、山道も険しく杖を使用するのも難しくなりました。ロープをつたって登山する場所では、前を行く男の子に杖を持っていてもらつたなどして一本の杖を巡り、お互いに協力する場面が



みられました。お互いに助けあって登り続けた約2時間。やっと頂上に到着しました。頂上では、「疲れた〜。」という声飛び交っていましたが、すがすがしい陽気にしばらく包まれていると、みんな達成感を感じた満面の笑みがこぼれていました。下山時も、みんなで足場に気を配りながら全員無事下山することができました。

美郷ジュニア大健闘

2月21日、延岡市西階テニス競技場で、第2回ナガセケンコー杯ジュニアソフトテニス延岡大会延岡市ソフトテニス連盟主催「が行われ、県内外の小学生プレーヤーが集い頂点を目指しました。

男子61ペア、女子84ペアが参加したこの大会に美郷町北郷区からは、美郷ジュニアが8ペア男子5、女子3ペア参加し、日頃の練習の成果を保護者のみなさんが見守るなか披露しました。その中で、キャプテンペアである梅田真一・山下勝也組が接戦を制し見事予選リーグを突破しました。決勝トーナメントでは大分県のペアに惜しくも敗れましたが、堂々のベスト16入りを果たしました。

美郷ジュニアのみなさんの今後ますますの活躍を期待します。



祝金婚

2月25日、北郷保健福祉センターで平成21年度金婚式が執り行われました。美郷町社会福祉協議会北郷事業所黒田益國副会長が主催の金婚式です。今年度は昭和34年4月1日から昭和35年3月31日まで結婚された北郷区内9組のご夫婦が対象となり、当日は5組が出席されました。

式典では、菊田町長から夫婦で力を合わせ地域社会のために貢献され感謝しています。いつまでも健康で活躍してください。」とあいさつがありました。

記念品贈呈では、祝状と北郷区特産のスイートピーの花束が町長から、お二人の写真入り額が黒田副会長より手渡され、代表して夏田勇作さんから健康に気をつけ、町の発展を見守りたいと思います。」とお礼の言葉が述べられました。



国際交流員 林美愛さんに「美郷町ふるさと大使」を委嘱

3年間の任期を終え帰国することになった国際交流員林美愛さんに、「美郷町ふるさと大使」の委嘱状が交付されました。これは、帰国後、美郷町の観光PRや広報活動を任意に行ってもらえるようお願いするものです。歴代の国際交流員7名には、昨年的美郷町・扶餘邑姉妹都市提携更新調印式の時に委嘱状が交付されていますので、林さんは8代目のふるさと大使となります。

今後も韓国と美郷町との架け橋として活躍されることを期待しています。

《林さんからの一言》

3年間という短い期間ではありましたが大変お世話になりました。

美郷町民の皆さん！ カムサハムニダ!!トマンナプンダ!!



地域トピックス

チームスカイ優勝



女子の部優勝 チームスカイ

2月28日(日)、諸塚村村民体育館で、第33回入郷地区バレーボール大会が開催され「チームスカイ」が女子の部で見事優勝しました。

この大会は年に一回、入郷地区のバレーボール愛好者が集い開催されるもので、美郷町、諸塚村、椎葉村の1町2村から男女合わせて9チームの出場がありました。

チームスカイは、一人ひとりの技術力の高さはもちろんのこと、日々の練習で培ってきたチームワークの良さを発揮し栄冠を勝ち取りました。

ヤマメ釣り大会

北郷商工会青年部が主催し、五十鈴川に親しんでもらおうと毎年開催している催し。太公望が腕を競い合い、大物を釣り上げます。また、会場内のプールでは、つかみ取り大会も行われ子どもたちの歓声で賑います。大会終了後には、ヤマメの塩焼きが無料で振舞われます。爽やかな新緑と清流の中で、ヤマメ釣りを楽しんでみませんか？



- 開催日 平成22年4月25日(日) 小雨決行
ただし、大雨の場合は5月16日(日)に延期
 - 受付開始時間 午前6時から
 - 釣り競技時間 受付後随時から午前11時まで
 - つかみ取り大会 午前10時から11時まで
 - 会場 東臼杵郡美郷町北郷区宇納間小原(こばる)地区 小原多目的集会施設
 - 参加費 高校生以上 1,000円
小・中学生 500円
未就学児 無料
 - 主催 北郷商工会青年部
 - 協賛 北郷商工会、北郷観光協会
 - 問合せ先と連絡先 北郷商工会
- TEL 0982(62)5895
FAX 0982(62)6104

美郷町の人口

	前月	今月	増減	
人口	男	3,263	3,256	△7
	女	3,546	3,541	△5
	計	6,809	6,797	△12
世帯数	2,868	2,861	△7	

平成22年2月28日現在 (住民基本台帳による)

■連絡先 九州電力日向営業所
☎0120・986・702

もし、こいのぼりや釣り糸が電線にかかった際、取るうとして電柱に登るのは大変危険です。また、竹ざなど取るのも、感電事故につながり大変危険です。困った時は、九州電力日向営業所までお知らせください。



電気の感電防止についてお知らせです。

